

2-6 生涯学習

「春期公開講座」、「公開講義」はともに、開学翌年の平成8年から実施している事業である。一方、「社会人専門講座」は平成26年度から実施してきた。

しかしながら、令和2年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、これまで実施してきた学内での対面での取組は全て中止した。一方で、オンラインを活用した公開講座を他大学とも連携しながら実施した。

2-6-1 公開講座

公開講座は、地域住民の知的欲求に応え、知識や教養を身につける学習機会の提供ならびに本学の有する知的財産を地域住民に還元し、開かれた大学として本学の地域社会に対する役割を果たすことを目的としている。

(1) 春期公開講座

令和2年5月～6月の土曜日に、各学部から推薦された講師による4回シリーズの公開講座を予定していたが中止した。

(2) 社会人オンライン公開講座

本学人間文化学部地域文化学科中井均教授による「安土城の謎を解く」をテーマにした3部構成のオンライン講座を実施し令和2年度末までYouTube配信した。なお、これはびわ湖東北部地域連携協議会の事業として実施した。(合計視聴回数1,465回)



	各回テーマ	視聴回数
1	安土城の北限を探る	697回
2	柴田勝家献上の石	408回
3	城内に建立された惣見寺	360回

(3) サテライト・プラザ彦根 特別講演会

本学、滋賀大学、聖泉大学、平和堂、彦根商工会議所、彦根市で構成するサテライト・プラザ彦根の事業として、令和3年3月15日に長浜市市民協働部学芸専門監太田浩司氏を招き「明智光秀の生涯と近江～大河ドラマ『麒麟がくる』では麒麟が来たか?」と題して滋賀県とゆかりのある明智光秀をテーマに特別講座会を本学が企画・実施した。なお、この講演会は感染防止のため会場参加者を定員の半分以下の27名とし、希望者にはYouTube配信した。(視聴回数149回)

(4) びわ湖東北部地域連携協議会市民教養講座同協議会を構成する5大学・短期大学が共同で、地域の皆さんの学びのきっかけづくりや知的好奇心を満たすことを目的にオンライン配信による市民教養講座を実施し、本学からは次のとおり参画した。

	講師	テーマ
1	環境科学部丸尾雅啓教授	水質はどうあるべきか。
2	人間文化学部中井均教授	小谷城と虎御前山砦

2-6-2 公開講義

公開講義は、本学の講義を地域住民に公開することにより、地域の人々へ学習の機会を提供することを目的としている。

令和2年度は前期公開講義を実施すべく参加者を募集し準備していたが新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止し、後期もコロナ対策で安全の確保が見込めないため中止した。